

保健体育科

科目名	単位数	学年	学科
保健	1単位	1年	農・普科

教科書	現代高等保健体育 (大修館書店)	副教材	現代高等保健体育ノート (大修館書店)
-----	---------------------	-----	------------------------

科目の目標	1 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め、技能を身に付ける。 2 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 3 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。
-------	--

☆年間指導計画

	学 習 項 目	単元の評価の観点	
		①知識・技能	②思考・判断・表現
1 学期	1 単元 現代社会と健康 (1) 健康の考え方と成り立ち (2) 私たちの健康のすがた (3) 生活習慣病の予防と回復 (4) がんの原因と予防 (5) がんの治療と回復 (6) 運動と健康 (7) 食事と健康 (8) 休養・睡眠と健康	<ul style="list-style-type: none"> 日本の健康水準や疾病構造を知り、健康の保持増進は自身の意思決定や行動選択が重要であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活と、健康安全が深く関わっていることを科学的に考察している。
2 学期	(9) 喫煙と健康 (10) 飲酒と健康 (11) 薬物乱用と健康 (12) 精神疾患の特徴 (13) 精神疾患の予防 (14) 精神疾患からの回復 (15) 現代の感染症 (16) 感染症の予防 (17) 感染症・エイズとその予防 (18) 健康に関する意思決定・行動選択 (19) 健康に関する環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> 多くの疾病は、調和のとれた生活の実践や早期発見が重要であり、社会的な対策を行う必要があることも理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自他に与える健康被害について科学的に考察でき、自らの取るべき行動を判断している。
3 学期	2 単元 安全な社会生活 (1) 事故の現状と発生要因 (2) 安全な社会の形成 (3) 交通における安全 (4) 応急手当の意義とその基本 (5) 日常的な応急手当 (6) 心肺蘇生法	<ul style="list-style-type: none"> 自他の生命を尊重する態度、その責任があることを理解している。 適切な対応と行動をとることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自他の生命を守るため思考し、優先順位や取るべき行動の判断をしている。

- 1 授業は教科書や保健ノートを利用した一斉授業です。また、グループ学習やテーマに沿った調べもの学習なども行います。
- 2 保健ノートは自主学習にも活用し、学習効果や学習能率を上げましょう。
- 3 最近の健康問題のニュースに関心を持ち、新聞を読む習慣を身に付けましょう。

番号	評価の観点	評 価 規 準
①	知識・技能	自分自身や、社会における健康・安全について理解が深められている。必要な資料を集め、適切にまとめられる。手当など適切な手順で行える。
②	思考・判断・表現	課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断できている。目的や状況に応じて他者に伝えられている。
③	主体的に学習に取り組む態度	自他の健康の保持増進やその環境づくりを目指している。明るく活力ある生活を営むために主体的に取り組もうとしている。
定期考査	1 学期末・2 学期末・学年末 計 3 回実施する。	
評価方法	以下を総合的に評価する。 ①知識・技能 (定期考査、保健ノート、小テスト、授業の様子) ②思考・判断・表現 (定期考査、課題レポート、授業の様子) ③主体的に学習に取り組む態度 (授業、グループワーク、課題レポート)	

